

取り扱い・組み立て説明書

この度は、お製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
使用前に、この取扱説明書を最後までお読みのうえ正しい使用
方で末永くご愛用ください。この取扱説明書は組み立て後も捨
てずに、大切に保管しておいてください。

WJL-HK2

品 質 表 示

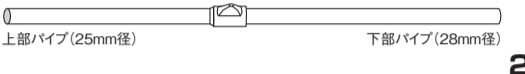


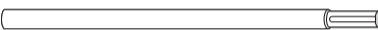


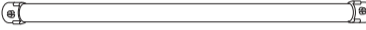



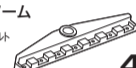






●外形寸法(約)	幅82cm 奥行47×高さ190~260 (cm)
●内 形 寸 法(約)	平棚部：幅68×奥行30×高さ3cm
●構 造 部 材	金属(スチール)、ポリプロピレン、ABS樹脂、熱可 塑性エラストマー、ゴム
●表 面 加 工	エポキシ樹脂塗装

MADE IN KOREA

- 室内の床が水平な場所に設置してください。
- 過度に重いものを載せないようご注意ください。
- 耐荷重：平棚：約15kg／バスタオルバー：2kg


【完成図】
組み立ての際、参考にしてください。

■組み立てる前に部品が揃っている事をご確認ください。

<p>(A) ボールセット</p>  <p>上部パイプ(25mm径) 下部パイプ(28mm径)</p> <p>2</p>	<p>(J) 上部固定盤</p>  <p>2</p>	<p>(K) 下部固定盤</p>  <p>2</p>
<p>(B) 連結ボール</p>  <p>2</p>	<p>(L) アダプター</p>  <p>4</p>	<p>(M) 棚板</p>  <p>2</p>
<p>(C) 棚用バー</p>  <p>4</p>	<p>(N) ゴムリング</p>  <p>4</p>	<p>(P) 固定ピン</p>  <p>2</p>
<p>(D) バスタオルバー</p>  <p>1</p>	<p>(R) 棚用アーム</p>  <p>4</p>	<p>(S) 安全ボルト</p>  <p>2</p>
<p>(E) バスタオルバーアーム 左側用</p>  <p>※ 固定ボルト付き。 1</p>	<p>(F) バスタオルバーアーム 右側用</p>  <p>※ 固定ボルト付き。 1</p>	<p>バスタオルバーアームの組み立て</p> <p>バスタオルバーアームに (G) アーム用アダプターを取り付けて、 (H) アーム用締付ボルトを軽く締めます。</p>  <p>※ 固定用のボルトが取り付いています。</p>
<p>(G) アーム用アダプター</p>  <p>2</p>	<p>(H) アーム用締付ボルト</p>  <p>2</p>	

飛び出し防止金具について

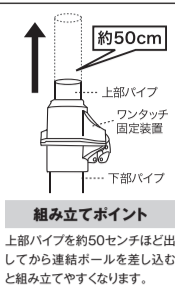
部品明細にない左記イメージのような飛び出し防止金具がごくまれに外れていることがあります。この金具はボールセットの底面についていたものですが、運送途中の衝撃によって、上部パイプが箱から飛び出してしまうことを防止するためのストッパーの役割をしています。開梱時に箱破れ等がなければ、組立時・使用時には必要ない部品となりますので、外れていた場合は廃棄していただきますようお願いいたします。



飛び出し防止金具

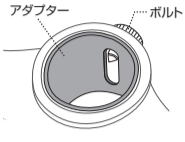
P.1

ポールセットに連結ポールを差し込む



①ポールセットの先端に、②連結ポールの溝がついた方を差し込み、突き当たるまで押し込みしっかりと連結させます。

(R) 棚用アームの穴に、
下から(L)アダプターをセットします。



アダプターの穴に、アームのボルトが通るように設置してください。

(J) 上部固定盤
① すべり止めゴムを取り外さないように注意!

(E) バスタオルバー アーム左側用
(F) バスタオルバー アーム右側用

向きに注意
※図のようにボルトが下向きに。

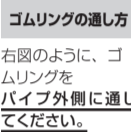
(R) 棚用アーム
(N) ゴムリング
(R) 棚用アーム
(N) ゴムリング

ワンタッチ固定装置

(K) 下部固定盤
① すべり止めゴムを取り外さないように注意!

上部パイプ (25mm径)
下部パイプ (28mm径)

① 組み立ての際は、人や物など周囲に注意し広い場所で行ってください。



ゴムリングの通し方

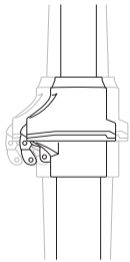
右図のように、ゴムリングをパイプ外側に通してください。

P.2

© 無断複製・転載禁止 24'08

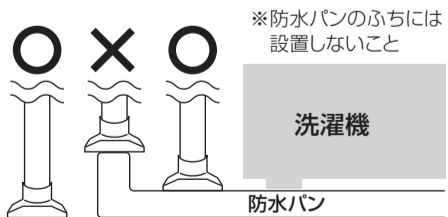
❗ ポールを立てる前に、必ずお読みください。

② 商品特性による揺れ幅



ワンタッチ固定装置は商品の特性上、多少の揺れ（高さ260cm時に最大約2cm）が生じます。商品の不良ではありません。

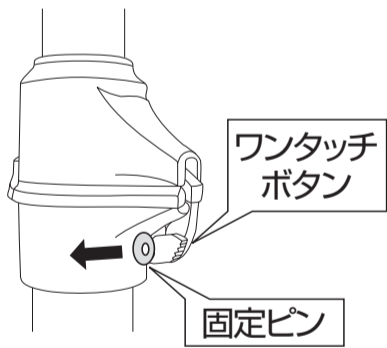
2本のポールは、棚用アームの左右内寸が64cmになる間隔で洗濯機・防水パンの両サイドに立ってます。(図1参照)



P.3

①固定ピンを抜く

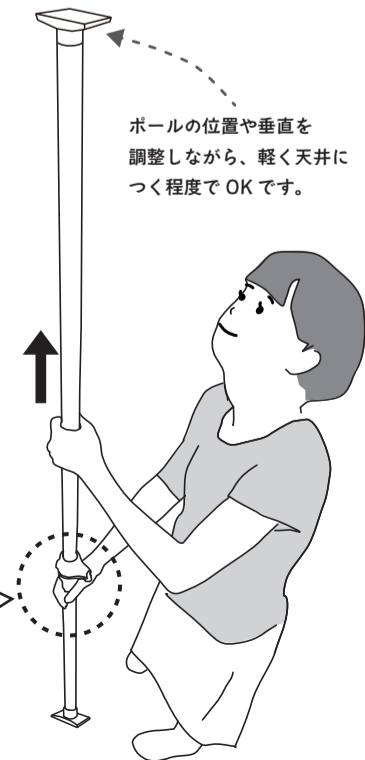
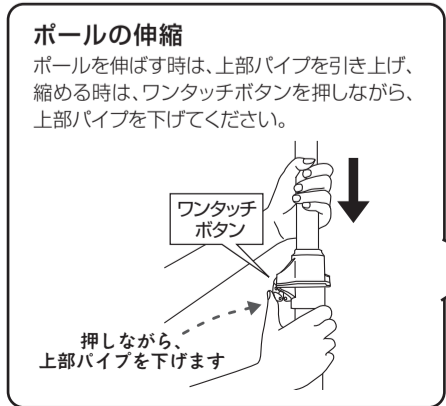
固定ピンを矢印の方向に外して、ワンタッチボタンを押すと、上部パイプが伸縮自在になります。



②天井に軽くつける

設置場所にて、片手で下部パイプを、もう片方の手で上部パイプをしっかりと持ちます。

上部固定盤が軽く天井につく程度に上部パイプを伸ばして、ポールを床と垂直に立てます。



P.4

© 無断複製・転載禁止 24'08

組み立て方法

6 ポールを固定する

① しっかり突っ張らせる

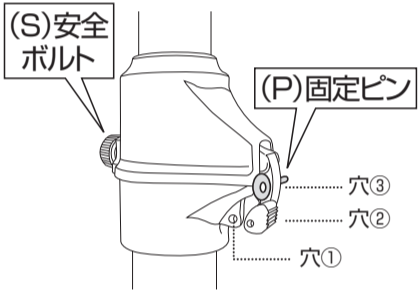
ポールは、突っ張りがゆるいと転倒する危険がありますので、しっかりと押し上げる必要があります。

ポールの位置が決まったら、天井に突っ張らせて固定します。
下図のように、片手で下のパイプ（太いパイプ）を握り、もう一方の手で上のパイプ（細いパイプ）を握ってそれぞれの手を引き離すようにして突っ張らせてください。



② ボルトで固定

組み立て終わったら、(P)固定ピンを穴③に差し込み、背面に(S)安全ボルトを差し込みます。パイプ落下防止となります。

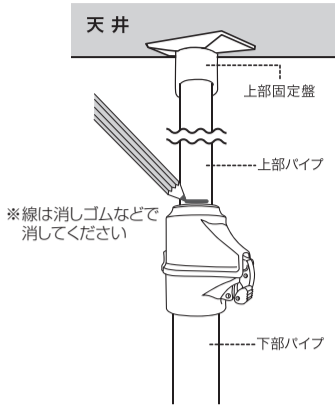


上下に引っ張り続けるというよりは、一瞬“ぐぐっ！”と上下に力を入れて引き離し、手を離します。



どれくらい押し上げればいいの？

突っ張りの強度目安



(1) 上部固定盤が軽く天井につく程度に押し上げ、えんぴつで下図のように線をつけます。



(2) 上部パイプを押し上げてえんぴつの線を 15～20mm程度上げてください。

設置後、揺らしてズレないかご確認ください。

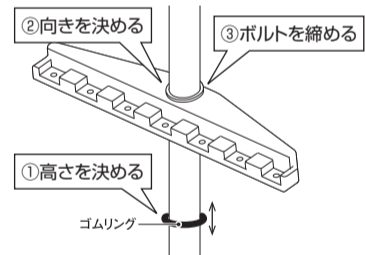
一人でも十分に突っ張らせることは出来ませんが、背の低い方や力の弱い方の中にはやや不得意な方もいらっしゃると思います。こうした場合は、2人で設置ください。一人が下のパイプを押さえもう一人が上のパイプを両手で握って、グッと押し上げてください。



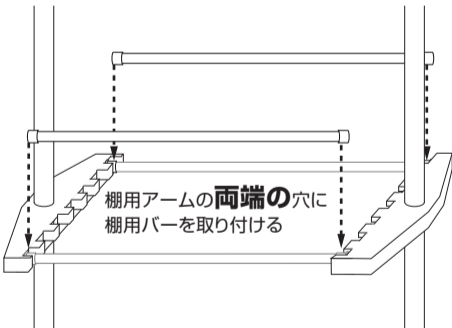
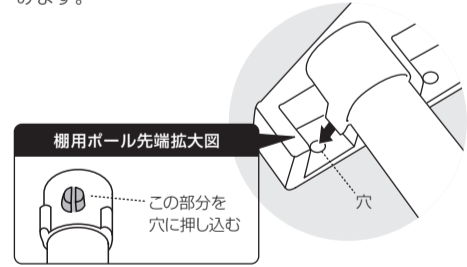
7 棚用アームに棚用バーを取り付ける

棚用アームの調節

① ゴムリングを上下にずらして高さを決め、② 棚用アームを回して向きを調節し、位置が決まったら、③ ボルトをしっかりと締めてください。左右の棚用アームの高さと向きを平行に揃えてください。

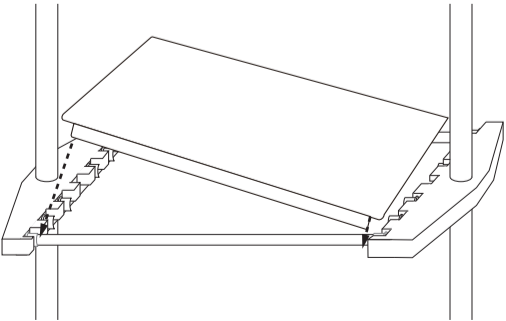


受け部分にある穴に棚用バーの突起を入れ、パチンと音がするまでしっかりと押し込みます。



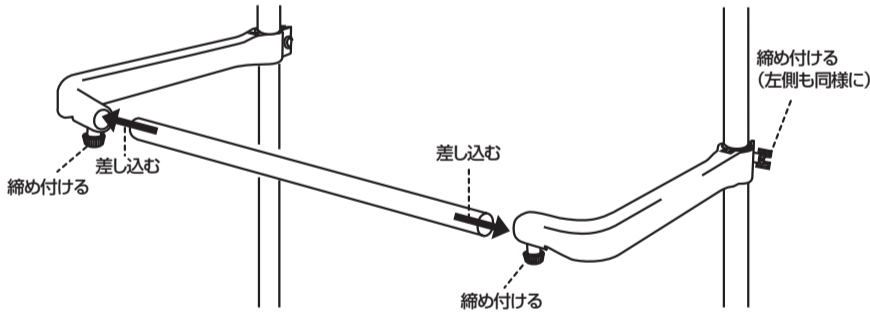
8 棚板を設置する

組み立てた棚用バーに棚板を取り付けます。下の断面図のように棚板を棚用バーにかけてください。



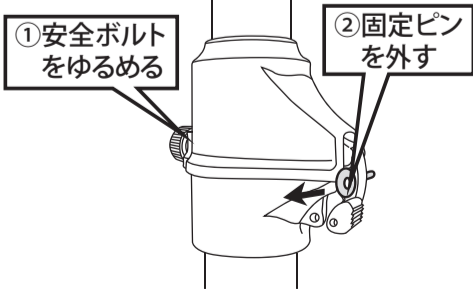
9 バスタオルバーの取り付けと高さ調節

❶ バスタオルバーをバスタオルアームの左右穴に取り付けます。取り付け後は各締め付ボルト・固定ボルトをしっかりと締めて、完成です。

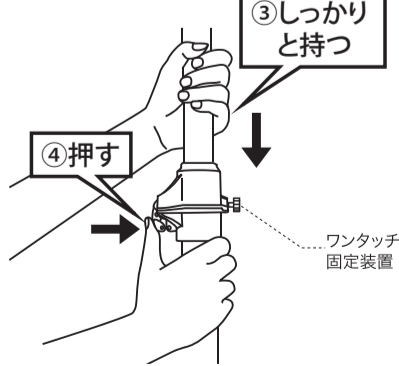


ポールの取り外し方 ※本体の設置場所変更時

❶ タオルバーに掛けてあるタオルや衣類、棚板の上のモノを一旦降ろして、棚板やタオルバーを取り外します。



①安全ボルトの締め付けをゆるめ
②固定ピンを外します。



③上部パイプを持ちながら、④ワンタッチボタンを押してください。上部パイプを持たずにワンタッチボタンを押すと、上部パイプが急に落ちてきて大変危険です。

